



予算をチェック！質疑

平成29年度 一般会計補正予算（第5号）

予算特別委員会と二つの常任委員会にて各会計補正予算の審議が行われ、多くの質疑が交わされました。主な質疑は以下のとおりです。

《横田コミュニティセンター空調設備改修事業》 279万円
内田雅人委員 今回の補正は設計費だが、実際の改修になればどのくらいの金額になるか。

社会教育課長 この建物は築40年が経過しており、今年の夏エアコンのモーターが故障し、大ホール以外の全館の修理が必要になった。総額の経費は概算で3,400万円を見込み、平成30年度予算で要求する予定である。

《障がい者福祉費》 836万円
田食道弘委員 実績見込みによる増、サービス利用者の増、利用件数の増となっているがその内容は。

福祉事務所長 障がい者地域生活支援事業の実績増は、日中一時支援事業において、長期の休暇、夏休みの利用が増加したこと。障がい者自立支援給付費のサービス利用の増は、継続就労支援事業B型の増と重症の

方の施設入所による増。そして、精神障がい者通所費助成事業の利用件数増は、町外利用者が増えたことだ。

《塵芥処理事業》 692万円
藤原和範委員 修繕費の内容はどんなものか。

町民課長 10月末までに、可燃物処理センターで6件、クリーンセンターで6件、合わせて12件実施している。今後、可燃物処理センターのプラントの給水ユニットの交換、シャワー室の修繕等新たな修繕が6件見込まれ、総額で1,692万円を予定しているが、当初予算で1,000万円予算措置しているので不足分692万円を補正計上した。

《農業振興費》 236万円
村尾明利委員 農事組合法人の多業化支援の内容は。農業法人の機械化導入先はどこか。農業経営の法人化支援事業による立上げ法人はどこか。

農業振興課長 農事組合法人の多業化支援は、昨年設立された「農事組合法人たかた」がエゴマ栽培の動力マルチ張りの自走式機械1台の導入。農業法人の機械化導入補助は、「有限会社コスモ21」が6条の密苗田植機2台を導入する。法人化支援事業による法人立ち上げは、亀嵩西湯野集落が平成30年1月か2月頃の設立予定となっている。



機械化導入補助による密苗田植機